



開会式で、昨年のゴールドグランプリ
浪江焼麺太国より「金の箸」返還

B-1 グランプリ in 郡山 ～感謝の気持ちでおもてなし

第9回「ご当地グルメでまちおこしの祭典！B-1 グランプリin郡山～東北・福島応援特別大会～」が、10月18日・19日に郡山市内で開かれ、45万人超の人出でにぎわいました。

B-1 グランプリは、全国のまちおこし団体の協議会である「愛Bリーグ」加盟団体が出展するイベントで、前回の第8回B-1 グランプリin豊川では、浪江町の『浪江焼麺太国』が念願のゴールドグランプリを受賞しました。本来は、同リーグ加盟団体の地元でしか開催できない大会ですが、浪江町は避難指示区域内であるため、今年は東日本大震災からの復興を目指す特別大会との位置づけで、郡山市と浪江町とで実行委員会を立ち上げ、郡山市内で開催したものです。

浪江町は、大震災後に全国から頂いたご支援に感謝の気持ちを込め、ご恩返しとおもてなしの心でご来場の皆さまをお迎えしました。



会場の仮設トイレに設置する「花飾り」を、浪江町民のみなさんが感謝の気持ちをこめて手作りました。

浪江地区防犯指導隊に 感謝状と防犯功労団体表彰

地域の安心安全を守るため、多年にわたり防犯活動に尽力された功績が讃えられ、9月25日、浪江地区防犯指導隊に対し、警察庁長官と全国防犯協会連合会会長より、感謝状と「防犯功労団体表彰」の記念の盾が贈られました。

君島勝見指導隊長らは、9月29日に役場二本松事務所、9月30日に双葉警察署、10月2日に葛尾村役場、双葉町役場、二本松警察署、10月6日には福島県警本部を訪れ、受賞報告を行いました。



平成26年度浪江町消防団 秋季検閲式



皆さまの身の回りにある楽しい話題、
いっふう変わった話題などの情報を募集しています。

問 復興推進課情報統計係
Tel 0243(62)4731



10月5日、二本松市内の浪江中学校グラウンドで、浪江町消防団の秋季検閲式が行われました。東日本大震災後初めて屋外での検閲式となったこの日は、曇り空の肌寒い一日となりましたが、全国の避難先から全6分団115名の団員が集合し、閲団・分列行進に臨みました。検閲式では、功績章9名、精勤章23名の表彰が行われたほか、町長からは、毎週持ち回りで町内のパトロールを行っている消防団員に対し、ねぎらいと激励の言葉が贈られました。

浪江町長杯を開催しました

浪江町長杯ソフトボール大会

「浪江町長杯ソフトボール大会」は9月27日、本宮市の白沢運動場で開催され、町民120名9チームが参加しました。心地よい秋空の下、全国に避難している町民同士久しぶりの再会もあり、ソフトボールを通して交流を深めました。

- ★優勝 SSB
- ★準優勝 クララース
- ★第3位 川添クラブ
- ★第3位 オールジャック



浪江町長杯家庭婦人バレーボール大会

「浪江町長杯家庭婦人バレーボール大会」は10月11日、本宮市の白沢体育館で開催され、町民56名5チームが参加し、白熱した試合に体育館内は熱気と声援で大いに盛り上がりました。昼食には浪江焼そばが振る舞われ、大会終了後は場所を岳温泉に移し、1泊で参加者同士の交流会も開かれました。

- ★優勝 チーム幾世橋
- ★準優勝 POWER'S



浪江町長杯ゲートボール大会

「浪江町長杯ゲートボール大会」は9月30日、二本松市の郭内屋内ゲートボール場で開催され、町民25名が参加しました（今年は6月に続いて2回目の開催）。今回も町長杯終了後に参加者の交流大会も開催され、ゲートボールを通して絆を深めました。

- ★優勝 チーム名：サーモン
小山公明、今野昭三、遠藤千恵子、遠藤忠明、渡部 悟
- ★準優勝 チーム名：サクラ
青田宗夫、黒田秋子、愛沢 崇、佐藤経明、高橋イネ



広島市の皆さんへ心を込めて パステルアートを贈ります

9月8日、福島市内にある笹谷東部仮設住宅の自治会で、講師に川崎之子さん（福島市在住）をお迎えして葉書サイズのパステルアートに挑戦しました。

今回作成した作品は支援団体「ラブフォーニッポン」を通じて、甚大な土砂災害に見舞われた広島市を勇気づけたいという想いと、これまでご支援いただいた感謝の気持ちを込めて贈ります。



第8回市町村対抗福島県 軟式野球大会

第8回市町村対抗福島県軟式野球大会は9月13日、郡山市の開成山野球場で開会式があり、計8日にわたり県内3つの野球場で試合が行われました。浪江町は9月14日、天栄村に10-0で勝利しましたが、9月20日の2回戦では惜しくも矢吹町に1-0で敗れました。（優勝は福島市）



ふたばワールド2014 in かわうち

9月28日、川内村の川内小学校で「ふたばワールド」が開催されました。双葉郡8町村の交流イベントで、昨年14年ぶりに復活したものです。晴天に恵まれた日曜日、避難先からの乗り合いバスも運行され、会場は多くの人でにぎわいました。浪江町は「ふたば地方なう」のコーナーにブースを構え、復興の様子の展示や、町民に配布予定のタブレットの操作体験をしていただきました。ステージでは相馬流山踊り保存会の皆さんが踊りを披露、また復興商店街には大堀相馬焼となみえ焼そばも出展しました。



「東北復興支援成田市民号」が陶芸 の杜二本松工房を訪れました

10月5日、千葉県成田市民の有志でつくる「東北復興支援成田市民号」が、二本松市で活動を再開した、陶芸の杜二本松工房を訪れました。

成田市の実行委員会から町長に見舞金と成田市の名産品が贈呈され、町長からは実行委員会と参加市民の皆さんへ、鈴木酒造店の日本酒を贈りました。

そのほか、大堀相馬焼協同組合理事長と浪江町商工会長が参加し、成田市観光協会、大本山成田山新勝寺、JR成田駅長の皆さんと名産品の交換を行って交流を深めました。



ありがとうございました



8月26日、東北共同乳業様から、本宮市内の恵向仮設住宅皆さんへヨーグルト（新製品）が贈られました。ヨーグルトを食べて健康になって欲しいとの気持ちが込められています。



10月6日、成田商工会議所様から、同会議所で開催した「東日本大震災復興支援チャリティゴルフ大会」で募った義援金をいただきました。



9月16日、浪江中学校三回卒 傘寿同期会様から浪江小・中学校へ教育資金をお届けいただきました。子どもたちのために有効に活用させていただきます。



9月29日、長野県長野市で美容室を営んでいる、㈱りんごの木（代表 島田良）様から、店頭にて募金活動を行い、さらに社員の皆さんから募った寄付金を役場二本松事務所へお届けいただきました。



9月26日、岡山県高梁市職員労働組合様から、役場二本松事務所へ義援金をお届けいただきました。写真左の河邊一正さん（高梁市職員）には、震災後本町の応援職員として一年間ご尽力をいただきました。



10月10日、青森県十和田市立北園小学校で一昨年12月に行われた、東日本大震災の犠牲者の鎮魂と復興を願った電飾プロジェクト（北園電飾プロジェクト）で募った義援金を役場二本松事務所へお届けいただきました。